

事業実績書

団体名

大内まちづくり協議会

1 総括

大内地域は人口約2万2千人、大型郊外店舗も点在し、生活の利便性も高いことから人口も増え続けている。その反面、まちづくりに対する住民意識の多種、多様性から意見の集約が困難で、「大内まちづくり計画」の策定については何度も議論を重ね、山口大学の辻教授のお力もお借りし、ようやく作り上げることが出来た。今後は、この計画を基に、大内地域における様々な課題解決に向けた事業実施を推進して行きたい。

2 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4,040,057円
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) : 事務局長1名、事務局員2名 (運営費の主な内容) : 大内まちづくり協議会、大内連合自治会、関係団体の事務 (成果・評価) : 事務局長の年度途中交代等もあり、運用体制を形作ることができなかった (今後に向けて) : 事務局の運用体制を明確化し、大内まちづくり協議会の事業が円滑に実施できるようにする。大内連合自治会を始め関係団体の事務請負については、団体間合意書を締結し、請負範囲を明確にする。

(2) 地域振興

事業名	第32回大内まつり
事業費	636,843円
事業概要	(実施内容) : 大内地域住民の連帯感をはかるための春祭り (実施時期) : 平成22年 4月11日 (参加人数) : 約3500人 (成果) : 地域の連帯感向上・活性化を図れた (評価) : 今年度も盛況であったので、今後も継続して実施したい (今後に向けて) : 来年度は、東日本大震災の復興支援プログラムに変更して実施予定

事業名	大内地区広報紙等印刷事業
事業費	2,154,620円
事業概要	(実施内容) : 印刷機(カラー1台、モノクロ1台)、コピー機のリースによる使用 (実施時期) : 平成22年4月1日～平成23年3月31日 (参加人数) : 1500人(のべ) (成果) : 地域の情報発信事業の充実を図れた (評価) : 広報以外の活動にも幅広く活用され、地域活動を支援することができた (今後に向けて) : 来年度も引き続き実施したい

(3) 地域福祉

事業名	大内地区体育祭
事業費	335,396円
事業概要	(実施内容): 町内対抗運動会 (実施時期): 平成22年10月31日 (参加人数): 約3000人 (成果): 地域住民の体力づくりと心のふれあいの場を提供できた (評価): 年1回の町内対抗運動会として老若男女が参加し盛況であった (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	広報紙(青少協だより)発行
事業費	83,280円
事業概要	(実施内容): A4紙表裏8000部印刷配布 (実施時期): 年間3回 (参加人数): 青少協広報部員27名担当 (成果): 青少協の活動を紹介し、地域全戸に理解を深めてもらうことができた (評価): 安心安全な地域づくりを目指したボランティア活動として定着してきた (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	標語ポスター・カレンダーの作成
事業費	94,500円
事業概要	(実施内容): 大内地区内の3学校に依頼した優秀標語のポスター・カレンダー作成/配布 (実施時期): 平成22年12月 (参加人数): 大内中2年生、大内小・大内南小5年生全員 (成果): 700超の標語が集まり、その優秀標語24題を選定した (評価): 学校内で生徒・児童の標語応募は年行事として定例化してきている (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	大内老人だいがく
事業費	80,401円
事業概要	(実施内容): 1. 社会福祉講座/2. 健康増進講座 (実施時期): 平成22年11月19日 (参加人数): 100名 (成果): 盛況のうちに終わった (評価): 年間の定例行事として、進めて行きたい (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	大内地区じんけん学習まちづくり大会
事業費	102,364円
事業概要	(実施内容): 意見発表(大内在住の小・中・高校生)、講演 法界寺住職 辻田 昌次様 (実施時期): 平成22年11月14日 (参加人数): 約250名 (成果): 盛況のうちに終わった (評価): 年間の定例行事として、進めて行きたい (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	活力のある大内のコミュニティづくり事業
事業費	128,217円
事業概要	(実施内容): 講演とトーク「活力のあるコミュニティの創造」、ワークショップ (実施時期): 平成22年11月5日・12月4日・平成23年1月15日・2月5日 (参加人数): 講演とトーク 100名、ワークショップ等 各30名 (成果): 盛況のうちに終わった (評価): 年間の定例行事として、進めて行きたい (今後に向けて): 講師の人選をし、可能であれば来年度も実施したい

事業名	大内地域交流センター調理室充実事業
事業費	316,338円
事業概要	(実施内容): 大内地域交流センター調理室の調理機器、道具等の効率配置 (実施時期): 平成23年2月～3月 (参加人数): 16人 (成果): 老朽化及び不足した機材、調理道具等が整理された (評価): 調理実習、料理教室等が効率的に開催されるようになった (今後に向けて): 今後も定期的に調理機器、道具等の見直しを図って行きたい

(4)安心・安全

事業名	標語看板の作成
事業費	71,225円
事業概要	(実施内容): 大内地区小中学校3校に標語の作成を依頼し、優秀作品の標語看板を作成 (実施時期): 年間3回 (参加人数): 大内中学校美術部員30名、先生・青少協20名 (成果): 大内中学校美術部員と青少協メンバーで60枚の看板を作成 (評価): 地域の安心安全のための啓発運動として、標語募集・看板作成が定着している (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	巡回パトロール
事業費	140,847円
事業概要	(実施内容):夜間のパトロール及び下校時の安全対策を目的としたパトロール (実施時期): 農青連:毎月1日・15日の2回 / 青少協:毎月10日・20日の2回 (参加人数): 農青連 13名 / 青少協 10名 (成果): 大内小・大内南小の校区を週1回以上パトロール 年間24回 計540km (評価): 地域内の治安の改善、安全対策に役立っている (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

事業名	反射鏡設置事業
事業費	146,000円
事業概要	(実施内容): 地域の反射鏡設置に対する補助金交付事業 (実施時期): 平成22年9月～平成23年3月 (参加人数): 5件(氷上・宮島町・御堀×2・上矢田) (成果): 5箇所(氷上・宮島町・御堀×2・上矢田)に設置完了 (評価): 手続きが煩雑で、本来、まちづくり協議会(民間)で実施すべき事業ではない (今後に向けて): 来年度も募集・実施するが、市へ返還すべき事業である

事業名	児童・生徒見守り活動(大内っ子まもり隊)
事業費	186,375円
事業概要	(実施内容): 子どもたちの大内地区内での安全確保のため、下校時に寄り添って歩く (実施時期): 平成22年4月1日～平成23年3月31日 (参加人数): 約1300名(のべ) (成果): 子どもたちの登下校時の安全確保ができた (評価): 主に老人会の協力で実施しているが、地区によっては人員を確保できていない (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法手外公共物)
事業費	867,000円
事業概要	(実施内容): 地域の法手外公共物等整備に対する補助金交付事業 (実施時期): 平成22年9月～平成23年3月 (参加人数): 2件(御堀、宮島町) (成果): 御堀の石垣の道路補修及び、宮島町の未舗装の道路舗装 (評価): 手続きが煩雑かつ責任の所在が不明確であり、まち協(民間)で実施すべきでない (今後に向けて): 市へ返還すべき事業であり、少なくとも提出書類の重複はなくすべきである

事業名	土木工事(旧単市土地改良)
事業費	3,663,000円
事業概要	(実施内容): 地域の法手外公共物等整備に対する補助金交付事業 (実施時期): 平成22年9月～平成23年3月 (参加人数): 5件(長野宮ノ馬場、長野下岡、長野徳村、御堀木道子、御堀奥坂) (成果): 長野の土水路の農業用水路整備×3 及び、御堀の石垣の農業用水路整備×2 (評価): 手続きが煩雑かつ責任の所在が不明確であり、まち協(民間)で実施すべきでない (今後に向けて): 市へ返還すべき事業であり、少なくとも提出書類の重複はなくすべきである

事業名	道路環境美化
事業費	500,000円
事業概要	(実施内容): 市道の除草及び清掃等の維持管理活動費の一部を各自治会に負担 (実施時期): 平成22年4月～平成23年3月 (参加人数): 31自治(町内)会 (成果): 市道の除草及び清掃等の維持管理活動を実施した (評価): 各自治会単位での実施のため、実施内容に差がでた (今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい

(6) 地域個性創出

事業名	大内の文化活動紹介冊子作成
事業費	147,950円
事業概要	(実施内容): 大内の文化活動全体を紹介する冊子、『大内の文化活動 今は』の作成 (実施時期): 平成22年11月～平成23年3月 (参加人数): 10名(文化・教養部会) (成果): 『大内の文化活動 今は』を作成し、人が集まる機関に配布 (評価): 大内の文化団体の活動内容が一目でわかるようになった (今後に向けて): 今後も定期的に更新した冊子を作成し、横の連携強化を支援していく

事業名	大内まちづくり計画策定事業
事業費	75,970円
事業概要	(実施内容): 10年後の大内地域の基本的な方向性を示す、大内まちづくり計画を策定する (実施時期): 平成22年10月～平成23年3月 (参加人数): 20人 (成果): 計7回の策定委員会を実施し、大内まちづくり計画を策定した (評価): 大内まちづくり計画の具体化に向け、部会を再編成したが、詳細プラン作成が必要 (今後に向けて): 大内まちづくり計画に基づき、平成23年度から実施計画を具体化する

事業名	三世代交流輪飾り・ミニ門松づくり
事業費	55,036円
事業概要	<p>(実施内容): 輪飾りや門松の作り方を学ぶ活動を通じて、伝統文化を継承する機会とする</p> <p>(実施時期): 平成22年12月23日</p> <p>(参加人数): 約150人</p> <p>(成果): 地域の子ども達に、伝統文化を継承する機会となった</p> <p>(評価): 地域の高齢者と子ども達のふれあいの場となる</p> <p>(今後に向けて): 来年度も引き続き実施したい</p>

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。